

放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果の公表

公表日

令和 2年 10月 19日

広島県立福山若草園放課後等デイサービス事業所

区分	チェック項目 ※()は事業所向け文書	スタッフによる現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価			改善目標	
			はい	どちらとも いえない	いいえ		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか (利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか)	スタッフの意見：はい 個別活動や小集団活動などを実施するにあたり、十分にスペースを確保し活動できていると思います。内容に応じてプレイルーム前の中庭や南多目的広場を活用するなど工夫しています。	109	4	0	(ご意見) ・内容を十分に知らない。→子どもにあえて聞いていない。	今後も変わりなく、施設内外のスペースを含めて可能な限り活用しながら、様々な活動に取り組んでいきます。
	2 職員の配置数は適切であるか (職員の配置数や専門性は適切であるか)	スタッフの意見：はい 職員の配置数は国の基準を満たしています。今年度は新たに職員を1名増員し対応しています。 公認心理師資格者の配置を実現し、継続して専門的な支援に取り組めるようにしていきます。	110	3	0	※特にご意見はありませんでした	今年度より職員を1名増員し、利用希望の方々に対応できるよう努めております。公認心理師としての資格を活かし、利用される子どもさんへの対応を、心理師ならではの視点と技術で、丁寧な支援を心がけていきます。
	3 事業所の設備等はスロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	スタッフの意見：はい 当園、当事業所はバリアフリー化を目指し設備を整えております。昨年度記載しておりました、設備上の改善点については、検討を重ね進めており、利用されている皆さんに公表する手前までできております。その際には改めて報告させていただきます。	111	2	0	※特にご意見はありませんでした	利用される方々が使いやすく、自己表現や言語化しやすい空間を目指します。
業務改善	4 業務改善を進めるための目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか	スタッフの意見：はい 業務内容や全体的な運営等に関してはスタッフ間で話し合い目標に向けて取り組んだり、振り返りも行うなど共有できるようにしています。少人数体制である為、個々に意見を拾いやすく、業務が順調に行われるようそれぞれがアイデアを出し合いながら進めています。	—	—	—		今後も現状に甘んじることなく、業務がより良く遂行されるよう、スタッフ一同話し合いや共有を重ねていきます。

区分	チェック項目 ※()は事業所向け文書	スタッフによる現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価			改善目標	
			はい	どちらとも いえない	いいえ		
業務改善	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	スタッフの意見：はい 平成30年度より評価表を用いたアンケートを実施させていただいています。今回で3回目の実施となります。保護者の皆さまにご協力いただいております。ありがとうございます。アンケート結果や頂いたご意見をスタッフ間で共有し改善に努めています。	—	—	—	頂いたご意見を確認し、内容によっては改善を検討する為に、スタッフ間や園長、副園長にも相談させていただきます。より良い支援につながるよう改善に努めていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	スタッフの意見：はい 福山若草園のホームページ上で公開、また事業所前の待合にて書面にしたものを公開しています。今年より福山市のホームページにも公開されています。	—	—	—	年度ごとに実施しています。今後も同様に取り組んでいきます。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	スタッフの意見：はい 昨年度、福山市による実地指導(監査)がありました。評価と共に改善点も見つかり、業務がスムーズに遂行されるよう現在も取り組んでいております。	—	—	—	外部評価を実施していただくことで、新たな気づきも得ることができました。今後も円滑に事業を運営できるよう、立ち止まることなく改善に努めてまいります。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	スタッフの意見：どちらともいえない 今年度は、新型コロナウイルスによる影響で、外部での研修会には参加実現できていません。園内部での研修に関しては、可能な形で(DVD研修等)実施しております。	—	—	—	可能な限り、可能な形で研修等に参加し、自己研鑽を積み、各自支援者として向上を目指します。
適切な支援の提供	9	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか (アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか)	スタッフの意見：はい 昨年度と変わりなく、課題評価後、担当者と個別支援会議を月1回以上定期開催し、話し合い、その時々状況に合わせた計画を作成するよう努めています。また客観的に分析できるように引き続き努めています。	112	1	0	(ご意見) ・私自身の思いを伝える時間はないが、主に子ども本人が楽になれば良いことなので何とも言えない。 ・支援計画通りに支援できていると思います。 保護者の皆さまに計画書を提示するタイミングが遅れることがあり、大変申し訳なく思っております。今年度は早急対応を心がけております。計画書が子どもさんやご家族の皆さんの支えの一つとなりますよう継続していきます。

区分	チェック項目 ※()は事業所向け文書	スタッフによる現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価			改善目標		
			はい	どちらとも いえない	いいえ		113人/163人 (回収率69%)	
適切な 支援の 提供	10	子どもの適応行動の状況をアセスメントしているか	スタッフの意見：はい 評価や見立てがあっているかは日々悩みどころですが、努力はしています。	—	—	—	子どもさんたちの状態や状況に応じてできる限り行っています。今後も続けていきます。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	スタッフの意見：どちらともいえない 個別対応で行う際は、担当者が個々にプログラムを組んでいます。グループ等療育時は、子どもたちの特性に合ったプログラムを提供できるよう、担当者同士で事前に話し合い立案しています。療育体制によって取り組み方に違いがあるのでどちらともいえません。	—	—	—		今後も同様に提供できるよう、実施していきます。
	12	活動に関して、本人のニーズにあった支援がなされているか	スタッフの意見：はい その時々状況を見て、ご本人自身と話をし、子どもさんご本人の状況や状態に合った支援を提供できるよう努めています。	108	5	0	(ご意見) ・よくわからない。 ・子どもに対しても、理解、共感して下さり安心できています。	状況の変化に応じて、子どもさんに主体性を置き、話し合う機会を設けながら、ニーズに合った支援を継続できるよう努力していきます。
	13	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	スタッフの意見：はい 個々のニーズや状況に応じて個別あるいは集団等の療育を組み合わせており、計画書にも反映するように努めています。	—	—	—	引き続き同様の取り組みをしています。	
	14	支援開始前には職員間で適宜打合せをし、支援の内容について確認しているか	スタッフの意見：どちらともいえない 個別支援に関しては必ずということはありませんが、担当者で児童発達支援管理責任者でできる範囲で共有しています。また個別支援会議の実施を通して、内容や状況を共有しています。グループ療育に関しては、担当者同士で事前打ち合わせを必ず行うようにしています。	—	—	—	個別支援の際でも必要に応じて担当者で児童発達支援管理責任者の間で打合せを行ったり、個別支援会議時により丁寧に状況の把握に努めるべく丁寧な共有を図るよう努めています。また医療とも連携しているため、主治医の考える方針も確認しながら進めています。	

区分	チェック項目 ※()は事業所向け文書	スタッフによる現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価				改善目標
			はい	どちらとも いえない	いいえ	113人/163人 (回収率69%)	
適切な支援の提供	15	支援終了後には、職員間で適宜振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	スタッフの意見：どちらともいえない 14と同様で個別支援終了後に、ケースに応じて子どもさんの療育時の様子や状況を報告してもらい共有しています。しかし個別支援に関しては全ケース毎回必ずというわけではないので、どちらともいえません。グループ療育時は毎回振り返りを実施しています。	—	—	—	共有を図ることで、子どもさんの新たな気付きや課題を見立てる機会にもなる為、今後も個別療育は可能な限り行っていきます。またグループ療育後は積極的に行っていきます。
	16	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	スタッフの意見：はい 日々の療育の記録は必ずしも充分ではないかもしれませんが、出来る限り正確に記録できるように心がけています。同時に検証・改善につなげられるよう意味のある記録がとれるように意識しています。	—	—	—	「現状評価」の通り、正しい記録の徹底を心がけ、記録を通して振り返り次の支援につなげていけるように努めていきます。
	17	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	スタッフの意見：はい 面接や療育時の相談等、保護者さんから様子を伺って状況把握に努めるとともに、担当者から療育時の子どもさんの様子等を伺います。計画書の見直しは基本半年毎に利用の子どもさん全員に行っております。	—	—	—	状況確認を定期的に行いながら、継続して計画書に反映できるようにしていきます。
関係機関や保護者との連携	18	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	スタッフの意見：はい サービス担当者会議の開催において、内外部等にも可能な限り参加するように努めています。また、相談支援事業所との連携も同様に行うようにしています。	—	—	—	支援が円滑に進められるよう、ケースの状況把握に努め、支援者間でスムーズに情報提供や収集ができるようにしていきます。

区分	チェック項目 ※()は事業所向け文書	スタッフによる現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価			改善目標	
			はい	どちらとも いえない	いいえ		113人/163人 (回収率69%)
関係機関や保護者との連携	19	学校との情報共有を適切に行っているか	スタッフの意見：どちらともいえない 保護者さんの要望により、可能な限り学校連携という形で実施しています。学校まで出向いてという形はとっておりませんが、実際に先生とお会いして、子どもさんが学校生活等がスムーズにいくことができるよう、丁寧に共有させていただいています。	—	—	—	学校生活等で困り感がある方など、連携を希望される場合はスタッフまでご相談ください。
	20	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	スタッフの意見：はい 医療的ケアが必要な子どもさんの利用はありませんが、服薬等されている方はおられますので、利用開始前の事前面談時などに保護者の方に確認させていただくと共に、必要に応じて主治医とカンファレンスを通じて情報共有に努めるようにしています。	—	—	—	子どもさんの成長や状況により、医療的ケアやサポートを行う状況にも変化があると思います。保護者の方と家庭や学校等の様子を確認し、必要に応じて主治医に繋げる体制は継続し、子どもさんが生活が送りやすいようにサポートしていきたいと思います。
	21	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	スタッフの意見：どちらともいえない 昨年度、対象の子どもさんに関しては、間接的ではありますが、可能な範囲で情報提供させていただきました。引き続き、必要なケースには情報提供をさせていただきたいと思います。	—	—	—	対象ケースがある際は、障害福祉サービス事業所の要望に応じて提供していければと思います。
	22	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	スタッフの意見：どちらともいえない 他の専門医療機関の直接的な連携は少ないかと思いますが、当事業所が医療機関に属している為、主治医との連携が可能であり、定期的カンファレンス等を通して共有を図っています。	—	—	—	専門機関との連携以外に、医療に関する勉強会にも可能な範囲で参加しています。今後も医療と福祉で協力体制が構築されるよう努力していきます。
	23	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	スタッフの意見：どちらともいえない 例年では、児童発達支援管理責任者が福山地区放課後等デイサービス連絡協議会に加盟し、定例会等に参加していますが、今年は新型コロナウイルスの影響により、協議会の開催が実現しておりません。	—	—	—	参加が可能な状況になりましたら、事業所間同士、横のつながりを大切にしながら支援のネットワーク作りの機会にしていきたいと思います。

区分	チェック項目 ※()は事業所向け文書	スタッフによる現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価				改善目標
			はい	どちらとも いえない	いいえ	113人/163人 (回収率69%)	
関係機関 や保護者 との連携	24 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	スタッフの意見：はい 希望者を対象にペアレント・トレーニングを実施させていただいています。(年2回程度実施)	—	—	—		個々に保護者さんに対応させていただくだけでなく、少人数の保護者の方と子どもさんの困り感を共有し、互いに支え合いながら学校や家庭等で保護者さんが子どもさんとの関わりがスムーズになっていくように力添えができればと考えています。ペアレント・トレーニングは定期的開催していますので、ご興味のある方はスタッフにお声かけください。
保護者への説明等 (説明責任等)	25 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか (運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか)	スタッフの意見：はい 契約時に説明させていただいています。デイサービスの事をよく知っていただけるよう丁寧な説明を心がけています。	113	0	0	※特にご意見はありませんでした	支援内容やその他で十分な説明ができていないこともあるかもしれませんので、ご不明な点がある際は、いつでもスタッフに声をかけてください。また運営規定など掲示板に貼っておりますので、ご確認ください。
	26 子どもの発達の状況や課題について支援者と保護者が共通の理解ができているか (日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか)	スタッフの意見：どちらともいえない ケースによって療育方法も異なる中で、共有が難しいと考えられるケースに関しては事前に保護者の方に了承をいただいた上で実施しています。共有可能なケースに関しては、保護者の方にどのように情報を共有していくことが適切なかを考えながら対応しています。共有時は個々のケースに合わせてできる限り細やかな助言ができるように努めています。	110	3	0	(ご意見) ・子どもに100%時間と手間を使っているのではないかと感じます。(◎と共通回答) ・わかりやすい説明で助かります。	今後も継続して行う上で保護者の方々のご理解とご協力をいただきながら、取り組んでいきたいと思っております。
	27 保護者に対しての面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか (保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか)	スタッフの意見：どちらともいえない 26と共通ではありますが、相談内容が保護者さんと共有した方がいい内容か、子どもさんとの間でのみ共有した方がいい内容かを考えて対応していくようにしています。	110	3	0	(ご意見) ・大変助かっています。救われています。 ・定期的に様子や状態の確認をしてくださり、支援できていると思います。	必要であると考えられるケースについては、相談に適切に応じ、助言や支援ができるように努めていきます。子どもさん自身にとって成長につながる為の方法を一番に考え取り組んでいます。ご理解とご協力をよろしく願いいたします。

区分	チェック項目 ※()は事業所向け文書	スタッフによる現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価			改善目標		
			はい	どちらとも いえない	いいえ		113人/163人 (回収率69%)	
保護者への説明等 (説明責任等)	28	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	スタッフの意見：はい 苦情解決に関しては、契約時に説明させていただいた重要事項説明書に記載し整備しております。またデイの掲示板にも書面でお知らせしています。苦情と判断される案件に関しては、早期対応に努めていきます。	103	8	0	無回答2 (ご意見) ・よくわからない。 ・苦情を言ったことがないのでわからない。 ・苦情を申し出ようと思ったことがないので、対応、説明についてはわからない。等	今後も苦情等を含めたご意見を真摯に受け止めつつ、一層丁寧かつ適切な対応ができるよう、体制整備を継続していきます。
	29	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達を行うための配慮がなされているか(配慮しているか)	スタッフの意見：どちらともいえない 26, 27, と共通ではありますが、ケースによって配慮の方法も様々であり、十分に検討した上で個々に対応しています。	111	1	0	無回答1 (ご意見) ・1枠60分という中ではなかなか厳しいとは思いますが。その分、定期的に保護者との面談があるとうれしいかな…とは思っています。	情報伝達が子どもさんにとって有効である場合には、適切に対応していきます。子どもさんとの意思の疎通は常にできるよう努力していきたいと思っています。
	30	個人情報に十分注意しているか	スタッフの意見：はい 個人情報に関しては、適切な管理ができるよう各自意識しながら努めています。必要最小限の範囲で情報開示の際は、『個人情報使用同意書』に記載されている書面の下、保護者さんに確認を行いながら実施していきます。	110	0	2	無回答1 (ご意見) ・知っている人と待ち合わせで会うことがあり、本人が嫌がっている様子あり。 ・待合室での聞き取りがあるためです。	今後も各自情報管理には十分留意しながら取り扱うよう努めていきます。待合に関しては、気になる場合などをご相談いただき、場所等の配慮を行っています。待合での話なども、極力部屋対応を行うよう留意しながら努めていきます。
	31	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	スタッフの意見：いいえ 事業所だけの地域交流の機会を設けていない為、地域に開かれた運営には至っていません。今年は年に1回の施設全体の祭りも新型コロナウイルスの影響で開催しないことになりました。来年は開催が実現し、近隣地域の方々もご参加いただき、地域交流の場になればと思っています。	—	—	—		現況では運営上、行事として盛り込んではいませんが、今後の支援において必要である状況と捉えた場合には、地域交流を含めた支援を展開していきたいと思っています。

区分	チェック項目 ※()は事業所向け文書	スタッフによる現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価			改善目標	
			はい	どちらとも いえない	いいえ		113人/163人 (回収率69%)
非常時等の対応	32	緊急対応マニュアル, 防犯マニュアル, 感染症対応マニュアルを策定し, 保護者に周知・説明されているか(職員や保護者に周知しているか)	スタッフの意見: はい 契約時に説明を, また事業所前の待合ゾーンにマニュアルファイルを設置し, いつでも閲覧できるようにしています。	101	12	0 (ご意見) ・トイレの手洗いの流れが弱いので, 感染防止の観点から水流を強くされた方がよいかもしれません。	説明時に簡潔な説明になっていた場合もあり 申し訳ありません。マニュアルファイルも活用していただきご確認ください。またご不明な点があればスタッフにお声かけください。 手洗いの件に関してのご意見ありがとうございます。報告としてあげております。
	33	非常災害の発生に備え, 定期的に避難, 救出, その他必要な訓練が行われているか(行っているか)	スタッフの意見: はい 非常災害時に対応できるよう, 火災時や地震・津波を想定した定期の避難訓練を実施しています。実施に合わせて可能な範囲で利用の子どもさんと一緒に訓練を実施させていただいています。利用の関係上訓練に参加する機会は少ないかと思いますが, スタッフ間だけでなく子どもさんと一緒に非常時の対応を体験し, 振り返る機会を設けられたらと考えています。	74	31	3 (ご意見) ・参加したことがないので分かりません。 ・体験はしていませんが, 説明書類は設置してあったので, 理解しています。 ・知らない。 ・訓練が行われているかが, 分からない。 等	今後も定期に実施していきたいと思っておりますので, 訓練日等の設定をさせていただくタイミングでご利用の機会がありましたらご協力のほどよろしくお願いいたします。
	34	虐待を防止するため, 職員の研修機会を確保する等, 適切な対応をしているか	スタッフの意見: はい 事業所だけでなく, 施設全体の取り組みとして虐待委員会の設置, 全職員参加を徹底した定期の研修会や勉強会を実施しています。今年度は, DVD視聴による研修を実施いたしました。	—	—	—	虐待に関する取り組みは今後も継続して行っています。
	35	どのような場合にやむを得ず, 身体拘束を行うかについて, 組織的に決定し, 子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得ているか	スタッフの意見: はい 身体拘束に関しては契約時に説明させていただいていますが, 十分でない場合があります。個別支援計画書にも身体拘束に関する内容を記載しております。	—	—	—	緊急やむを得ない場合を除いて身体拘束は行わないということをスタッフも徹底していくよう努めていきます。
	36	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	スタッフの意見: はい 園として医療安全管理委員会を設置しており, ヒヤリハットまたインシデント・アクシデントに関して事業所内だけでなく施設全体でも共有しています。	—	—	—	今後も継続して取り組みを行っていきます。

区分	チェック項目 ※()は事業所向け文書	スタッフによる現状評価 (実施状況・工夫点等)	保護者の評価			改善目標	
			はい	どちらとも いえない	いいえ		
満足度	37	子どもは通所を楽しみにしているか	107	5	1	<p>(ご意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かなり楽しみのようです。 ・カウンセリングなので、詳しく聞くことはしていない。(本人が)拒否することはない。 ・親にもよく話をしてくれますが、気を遣う子なので、親に言えない事も話ができ、本人が嬉しそうです。 ・気持ちの波があり、良い時と悪い時がある。 	<p>通所利用に関して、様々なご意見をいただきました。利用が楽しみと感じる時があれば、自分の課題に向きあうことも多いので、子どもさんにとってはしんどい作業を体験することもあるかと思いますが、どんな体験でも子どもさんのこれからにつながるような経験にしてもらえよう、支援していきたいと考えています。また子どもさん自身が成長していくための必要な時間を提供できるように努力したいと思っています。</p>
	38	事業所の支援に満足しているか	111	2	0	<p>(ご意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習支援や送迎があるといいと思います。 ・本人の様子を見るかぎり、私には与えることができないことなので、助かっています。 ・とてもありがたく思っています。 ・私自身も解決(改善策)が分からないので、どうしたらいいか…どんな支援が本人の為になるのか不明。 	<p>貴重なご意見をありがとうございます。学習支援に関しては実施しておりません。当事業所としてのスタンスがあり、希望の支援等に添えない場合があります。保護者さんのニーズに合った支援を実現している事業所もありますので、ぜひ活用してください。楽しく通所できるだけでなく、子どもさんの課題に自身が向きあい、日々の生活の中に還元できるような支援の工夫ができればと各担当やスタッフ一同で一緒に考えていきたいと思っています。</p>

※保護者向け評価(アンケート)に基づくご意見と、スタッフによるご意見を踏まえた対応(コメント)については、事業所前待合にてファイルにしたものを設置していますので、そちらの方でもご確認ください。